

編集委員が
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

薬剤師さんに伺いました

Q 仕事の内容を教えてください。

A お薬の調剤・販売を行ったり、お薬・病気についての相談を受けるのが主です。市民向けの健康講座や健康祭りを開催したりもしています。患者様には、処方箋を持たずとも気軽に相談に来ていただきたいです。

Q 仕事で大変なことを教えてください。

A 在宅や透析の患者様も受け持っているため、祝日や日曜に出勤することも増えてきましたが、必要なことだと思います。

Q やりがいがあると感じるのはどんなときですか。

A かかりつけの患者さんが、自分を頼りに来てくれることに一番のやりがいを感じます。「あなたがいい」と言ってもらえる薬剤師でありたいです。

Q 薬剤師を目指している方へ一言。

A 今後は調剤だけでなく、在宅医療やセルフメディケーション（病気の予防・悪化防止）等で患者さんの健康にかかわる機会が増えてくると思います。一緒に薬剤師の活躍の場を広げていきましょう。



ご協力いただいた薬剤師の若林 史哲さん

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
政務活動費も公開しています。

ふじみ野市議会

検索



3月定例会の傍聴者は96人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
開会予定：6月1日午前9:30～

請願締切予定：5月22日午前10:00

市役所4階議場で開催します

議会広報常任委員会

委員長	西 和彦	副委員長	川畑 京子
委員	加藤 恵一	委員	渡辺 大
委員	鈴木啓太郎	委員	山田 敏夫
委員	床井 紀範		

表紙の題字を書いた人
花の木中3年 梅沢晃輔さん

ふじみ野



花の木中は窓から富士山が見える教室があり、とても気に入っています。近くに田んぼが広がっていて、すごくのどかな気分になります。これからも心地よいふじみ野市を保っていきたいです。

みなさんはいかがお過ごしでしょうか。卒業式、入学式。定年退職、新入社員、そして人事異動。

編集後記

春は自然の変化に目を奪われますが、身体と心も変化しやすい時期でもあります。

また、ライフサイクルの節目の時期でもあります。1つのライフサイクルが終わると、新しいライフサイクルが始まります。新しい出会いと別れを経験すると、一気に咲き乱れた花々が終わり、緑の葉を茂らせた新緑の季節がやってきます。

4月から大井子育て支援センターの開設、国民健康保険税の第3子からの減免など子育て支援施策が拡充されました。今後も子どもからお年寄りまで子育ても老後も心配せずに、安心して住み続けられるふじみ野市にするために力を尽くしていく決意です。

(床井 紀範)

市議会議員による年賀状などの時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されております。ご理解をお願いします。